

No 570 6月号

平成 13年 6月 14日発行



上手に茶摘み出来るかな？

～大原小学校 体験学習の1コマ～

ぼく“でんしろ”です

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1

茶摘み体験学習

5月11日(木)大原小学校
全校生徒による茶摘み体験
学習がありました。当日は、
午後からの体験学習となり
ましたが、摘み方の説明を
聞き、茶摘みを行いました。
体験場所は、東大原の川
前伸二さんの茶園で行い、
お茶に関する知識、お茶の
すばらしさ、茶摘みを通じ
ての団体行動を学ぶため、
生徒は一生懸命に作業を行
いました。



茶摘み終了後、茶工場の
見学も行い、他では習えな
い貴重な経験ができたと思
います。

5月24日(木)肝属郡春季
畜産共進会が肝属中央家畜
市場で開催されました。
出品は各市町から選抜され
た103頭で競われ、最優秀賞
63頭が決定しました。本町
からは7頭が出品し、全頭
最優秀賞を獲得する健闘を
見せ、団体準優勝、中でも
若雌三部において、本町が
一席、二席を独占し好成績
を収めました。

なお、5月30日(水)には、
平成13年度第一期の和牛登
録審査が行われ、18頭が受
審しました。

今回は先の肝属郡春季畜



団体成績準優勝

産共進会出場牛4頭も受審
し、一席に輝いた山元泉氏
所有の「しげこ号」が86.7点の
高得点をマークするなど18
頭の平均得点が83.8点と今ま
でにない高得点で今後の子
牛生産に期待がかかります。

肝属郡春季畜産共進会の
成績については次のとおり
です。

○若雌一部(12ヶ月令未満)
・山元 泉(猪鹿倉)
けいこ号(平茂勝)最優秀賞
○若雌二部(12ヶ月令16ヶ月令)
・猪鹿倉 利男(猪鹿倉)
あやみ号(神高福)最優秀賞三席
・貫見 和洋(平石)
ひろ号(平茂勝)最優秀賞七席
○若雌三部(17ヶ月令24ヶ月令)
・山元 泉(猪鹿倉)
しげこ号(平茂勝)最優秀賞一席
・川崎 清(内ノ牧)
あき号(平茂勝)最優秀賞二席
・折小野 浩一(岩崎)
たかしげ号(神高福)最優秀賞四席
・宮園 敏和(中村)
さくら6号(平茂勝)最優秀賞十一席
○肉用牛女性審査競技会
準優勝
山元 洋子
貫見 サユミ
猪鹿倉 カツ子



平成13年度畜産品質向上共進会審査

5月24日(木)役場3階大
会議室において平成13年度
田代町茶品質向上共進会が
開催されました。

審査は、県茶業試験場大
隅支場、肝属農業改良普及
センター、県経済連茶事業
部の専門の方々によって行
われました。

今年が一番茶は、収穫前
の予想では、平年並みの収
量、品質が期待されていま
したが、春先に降雨が少な
かったことや、低温の影響
等で単収が思うように伸び
ず、また流通環境において
は、繰り越し在庫が多かつ



たことや輸入緑茶が増加し
ていることなどもあり、生
産・販売の面では厳しい年
であったようです。共進会
には生産者のつくった茶27
点が出品され、外観20点、
香気75点、水色30点、味75
点の合計200点満点で、特に
香気、味に重点をおいた審
査がなされました。

今年出品された茶は、形
状のやや大きいものもあり
ましたが、上位のものは品
質的には優れていたようで
す。

上位3人の成績について
は次のとおりです。

1位 松崎 充 198点
2位 松崎 篤行 197点
3位 松ノ下チエ子 194点

たばこ収穫最盛期

本町の基幹作物の一つで
もある「葉たばこ」の収穫
が今最盛期を迎えています。
辺志切団地、鶴園団地、永
山団地等では、たばこの葉
が辺り一面青々と広がって
います。

最近では、写真のような
乗用機械「A P 1」を使
用し、耕作者の労働力軽減
と、大きな労働力の一つと
なっています。

今後の長雨、季節風等を
乗り越えると大収穫が期待
されます。



スモーククリーン キャンペーン



～たばこは町内で買ひましょう～

6月3日(日)「スモーク
ンクリーン・キャンペーン」
の旗印の元、根占地区たば
こ販売組合婦人部では、田
代町商工青年部・婦人部と
合同で、国道、県道沿いの
清掃を行いました。普段は
車で何気なく通り過ぎてい
る道も、じっくり歩いてみ
ると、意外にも空き缶やた
ばこの吸い殻が散乱してい
るのです。どこを見ても「禁
煙」の二文字が目につくこ
の頃、喫煙者の「憩いの場」
が「路上」と化してしまつ
たようで、少し淋しい気が
しました。そして今こそ、
喫煙者のモラルが問われて
いるような、そんな気がい
たしました。

全国大会第3位 田代剣道スポーツ少年団

四月二十九日・
三十日熊本市総
合体育館に於い
て、剣聖宮本武蔵
顕彰全国小・中学
校剣道大会が開
催されました。

大会は小・中学
校合わせて三百
チームの参加が
あり、小学校低学
年の部・高学年の
部に出場し、各県の強豪揃
いの中、低学年が惜しくも
準決勝で、熊本県の城西小
に二対一のポイント差で敗
退し、高学年は準々決勝で



宮崎の延岡至誠館に負けま
した。しかしながら、低学
年は三位入賞、高学年はベ
スト8(優秀賞)で全国に
田代の名を広げました。

次は、全国道場連盟練成
大会出場に向け毎日練習に
励んでいます。町民の皆さ
んのご声援をお願いします。

Fight!!



近畿田代会

5月27日(日)大阪市のホ
テルエコーオオサカにおい
て、第17回近畿田代会が開
催されました。

当日は、田代町の特産品
販売も行われ、170名を超す
出席者で大盛会でした。近
畿地方はもとより、東京や
名古屋からの出席者もあり、
ふるさとの話等に、会場は
割れんばかりでした。

ふるさとを離れ、それぞ
れ御活躍されている本町出
身者の方々の、年に一度の
心の拠りどころであるこの
田代会が、今後も益々御発
展されますことを、遠くふ
るさと田代町より願ってお
ります。



- 土砂災害の危険を早めに察知するため、家の周囲に普段と変わった現象(地割れなど)がないか日頃から点検しましょう。
- テレビ・ラジオなどの気象情報に注意し、危険を感じたら早めに避難しましょう。
- 災害に備え、普段から家族全員で避難方法・場所・道順を確認しておきましょう。
- 土砂災害に関する情報は、

6月は土砂災害
防止月間です

梅雨期を迎え、集中豪雨などによる土砂災害が心配されます。

土砂災害に対する防災知識の普及・高揚を図るため、6月は「土砂災害防止月間」となっています。

毎年のように各地で大雨や地震によるがけ崩れや土石流など発生し、多くの尊い人命や財産が失われています。

このような災害から生命や財産を守るため、日頃から土砂災害への注意を心がけましょう。

こんな現象を見たら…聞いたら… 早めの避難



土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上になったら要注意!



天気予報、台風情報等に注意しましょう。

土砂災害の主な前兆現象

がけ崩れ

- ◎ がけに割れ目が見える
- ◎ がけから水が湧き出ている
- ◎ がけから小石がぼらぼらと落ちてくる
- ◎ がけから木の根が切れる等の音がある

地すべり

- ◎ 沢や井戸の水が濁る
- ◎ 地面にひび割れができる
- ◎ 斜面から水がふき出す
- ◎ 家や擁壁に亀裂が入る
- ◎ 家や擁壁、樹木や電柱が傾く

土石流

- ◎ 山鳴りがする
- ◎ 急に川の流れが濁り流木が混ざっている
- ◎ 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ◎ 腐った土の臭いがする

日頃の備え

土砂災害に関する情報は

**土砂災害
110番**

へ連絡して下さい。



危険区域図は最寄りの土木事務所、市町村役場等で見ることができます。日頃からどこが危険か、避難場所はどこか、確認しておきましょう。



避難する道に危険な場所がないか、日頃から調べておきましょう。

平成12年度 下半期(10月～3月)

田代町財政事情

平成12年度下半期(平成12年10月1日～平成13年3月31日)の財政事情を公表します。

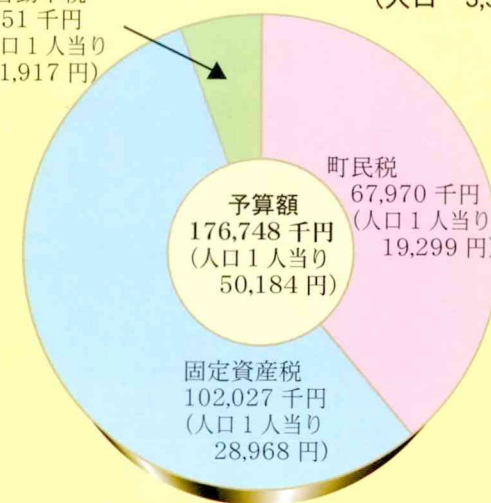
平成12年度3月末現在の一般会計予算額は、3,272,519千円で、収入済額2,326,402千円、支出済額2,248,946千円となり、予算額に対する執行率についてみますと、収入全体で71.1%、支出全体で69.7%となっています。

また、住民の負担の状況、財産の状況、町債の状況、一時借入金の状況は、次のとおりとなっています。

2. 住民の負担の状況

軽自動車税
6,751千円
(人口1人当り
1,917円)

(人口 3,522人)



3. 財産の状況

区 分	面 積・金 額
土 地	677,883 ㎡
建 物	32,630 ㎡
山 林	4,244,565 ㎡
有 価 証 券	65,368,000 円
出 資 金	29,967,307 円
基 金	1,248,947,854 円

4. 町債の状況

町債の現在高	4,696,743 千円
(内訳) 資金運用部	2,210,277 千円
簡易保険局	622,771 千円
公営企業金融公庫	1,350,158 千円
銀行等縁故	487,530 千円
共済等	17,760 千円
その他	8,247 千円

5. 一時借入金の状況

一般会計	150,000 千円
国民健康保険事業会計	40,000 千円
簡易水道事業会計	20,000 千円
農業集落排水事業会計	200,000 千円

1. 収入及び支出の状況

収入 (平成13年3月31日現在)

科 目	予 算 額	構成比	収 入 額	収入率
町 税	191,217 千円	5.8 %	190,009 千円	99.4 %
地 方 譲 与 税	30,600	0.9	23,760	77.6
利 子 割 交 付 金	4,175	0.1	4,175	100.0
地方消費税交付金	27,579	0.8	27,579	100.0
自動車取得税交付金	10,300	0.3	7,490	72.7
地方特例交付金	4,704	0.1	4,704	100.0
地 方 交 付 税	1,627,814	49.7	1,691,402	103.9
交通安全対策特別交付金	900	0.0	450	50.0
分担金及び負担金	14,536	0.4	13,892	95.6
使用料及び手数料	23,752	0.7	24,120	101.5
国 庫 支 出 金	160,118	4.9	46,442	29.0
県 支 出 金	469,228	14.3	121,436	25.9
財 産 収 入	30,782	0.9	29,579	96.1
寄 附 金	349	0.0	349	100.0
繰 入 金	95,013	2.9	43,336	45.6
繰 越 金	87,334	2.7	87,335	100.0
諸 収 入	15,317	0.5	10,344	67.5
町 債	478,801	14.6	0	0.0
歳 入 合 計	3,272,519	100.0	2,326,402	71.1

支出 (平成13年3月31日現在)

科 目	予 算 額	構成比	支 出 額	支出率
議 会 費	72,519 千円	2.2 %	71,685 千円	98.8 %
総 務 費	568,664	17.4	360,466	63.4
民 生 費	418,229	12.8	337,619	80.7
衛 生 費	134,127	4.1	125,998	93.9
農 林 水 産 業 費	726,197	22.2	325,827	44.9
商 工 費	28,870	0.9	21,853	75.7
土 木 費	523,746	16.0	320,312	61.2
消 防 費	75,208	2.3	70,333	93.5
教 育 費	237,928	7.3	214,849	90.3
災 害 復 旧 費	175	0.0	149	85.1
公 債 費	483,536	14.8	399,855	82.7
諸 支 出 金	1	0.0	0	0.0
予 備 費	3,319	0.1	0	0.0
歳 入 合 計	3,272,519	100.0	2,248,946	68.7

県よりお知らせ

環境月間です

6月は「環境月間」です。平成13年度全国統一テーマ「時代が変わる 私が変わる 環境世紀の幕開けです」

地球温暖化やオゾン層の破壊など、地球規模の環境問題は私たちの日常生活と密接な関係があり、私たち一人ひとりが、身近なところから見直すことが、解決の手助けになるといわれています。

かけがえのない環境を未来の子供達に残していくために、この機会に日頃の生活を見直し、私達一人ひとりができることから始めましょう。

・省資源を心掛け、ごみを減らしましょう。
・環境にやさしい商品を選んで使用しましょう。

※問い合わせ先
県庁環境政策課
【099-286-12586】



6月～9月は農業適正使用推進期間です。

農業の使用に当たっては、特に次の点に注意しましょう。

◎病害虫の発生状況などを踏まえて、必要最小限の防除を行いましょ。

◎使用する前は、必ず「取り扱い上の注意事項」などをよく読み、正しく使用しましょう。特に、硫酸銅は、水田では絶対に使用しないでください。

◎農業を使用するときは、必ず防除着やマスクを着用するとともに、周辺環境に被害を及ぼさないように、また、河川などを汚染しないように十分注意してください。

◎特に、クロルピクリンなどの土壌消毒剤は、人や家畜などに危害のないように、使用後は被覆をきちんと行ってください。

◎農薬は、カギのついた保管庫で厳重に管理するとともに、空き容器もきちんと処理しましょう。

※問い合わせ先
県庁経営技術課農業環境対策室
【099-286-3157】

河川愛護運動について

現在(5月21日から6月20日)河川愛護運動の実施期間になっています。

この運動は広く県民の間に河川を大切に、きれいにする気運を育成し、県民の自主的な河川愛護作業の実施によって、河川に対する理解と協力を得るとともに、県民の生命・財産を水害から守り、県民の福祉増進を図るものであります。

町民の皆様は本運動の趣旨をご理解いただき、運動期間中のみならず、年間を通して川の美化作業等にご協力下さい。

歯の衛生週間に寄せて

6月4日～10日は「歯の衛生週間」でした。

「歯の衛生週間」というと学校の子供達の行事だと思っていませんか、とんでもありません。私達は、大人になると、なかなか歯科健診を受ける機会がありません。年に一度、この時期に自分のお口の健康について考えてみませんか。ところで、むし歯って病気になるって知っていますか？

もに、家庭でのセルフケアの仕方(お口のお手入れ法)を教わってください。自身と愛する赤ちゃんのために



被害相談窓口を

「こころの扉をひらいて」ひとりでお悩みではありませんか。困っていること、不安なこと、手助けなど、あなたの心の扉をひらいて何でもお気軽に相談してください。

被害者相談窓口の電話は次のとおりです。

- ◎総合相談電話
【099-254-9110】
- ◎レディース相談電話
【099-206-7867】
- ◎企業対象暴力相談電話
【099-255-0110】
- ◎ヤングテレホン
【099-252-7867】
- ◎悪質商法・薬物・拳銃相談電話
【099-258-7940】

学校だより

☆田代幼稚園
☆川原保育園

0才児から5才児までの新入園児や進級児も園生活に慣れ、いろいろな遊びを見つけ、楽しんでいきます。今回は日常保育の中での一コマを紹介いたします。



<0才児>
赤ちゃん体操
イチニ イーチニ



今からお散歩 楽しいなー



<2才児>積木の橋だよ。
ゆっくり、ゆっくり



<3才児>給食!給食!
うれしいなあ〜



<4・5才児>園外保育で
学校探検したよ。



<3・4才児>
ミニトマトを植えたよ



<5才児>
歌って踊ってABC



Hello!!Nice to meet you.
おばあちゃん達も参加して下さいました。

田代中、大健闘!県大会へ

5月24日、第35回肝属地区中学校陸上競技大会が鹿屋市陸上競技場で行われ、本町から田代中、大原中が出場しました。日頃の練習の成果を存分に発揮し、鹿屋、垂水を含めての学校対抗の部で田代中が2位、県大会出場権が田代中17種目18名というすばらしい成績を収めました。肝属地区の代表として活躍が期待されます。



中学校男子100m走
君付和範(1位)



中学校男子100m走
岩下拓也(1位)



中学校女子低学年400mリレー
田代中(3位)



田代中陸上競技大会でニコリ!

今年度、子ども会育成者として水正志さんが肝属地区の表彰を受けました。



育成者(水正志さん)

子ども会育成者表彰

《平成13年度》
地区子ども会指導員名簿

地区	No.	名前	性別	年齢	所属
麓	1	白桃千枝美	女	36	主婦
	2	池増 哲也	男	49	田代小学校教頭
	3	上吹越 寿次	男	27	田代町役場企画課
上部	4	田淵 勝	男	45	郵便局
	5	岩下 みき	女	51	主婦
	6	川崎 哲史	男	26	田代小学校教諭
川原	7	水流 正志	男	60	団体職員
	8	永澤 輝昭	男	29	田代小学校教諭
	9	袖山 仁志	男	21	田代町役場税務課
花瀬	10	石澤 博治	男	43	田代中学校教頭
	11	瀧山 恵津子	女	29	田代小学校教諭
大原	12	上山 修	男	34	大原小学校教諭
	13	税所 里香	女	27	大原中学校教諭
	14	梅元 金一	男	48	理容師

★子ども会活動の充実をめざして★

いじめやナイフ等を使つての事件など、青少年の問題行動が大きな社会問題となつています。このような状況の中で、異年齢による体験活動の果たす役割は、とても大きいと言えます。本町では、青少年育成の日を中心に、育成者、理事指導員の援助のもと、子どもたちが主体となる活動が進められています。子どもたちは町民みんなの宝物です。子どもたちの将来と田代町の発展のため、皆さんの協力と声かけをお願いします。



鹿屋体育大学開学20周年記念
学術講演会(出前講演)のお知らせ

鹿屋体育大学では、地域や社会に「開かれた大学」として地域社会との連携を一層推進させることを目的とし、また、鹿屋体育大学教官の学術研究の成果を地域住民の方々に還元するため、下記のとおり講演会を鹿屋市教育委員会と共催の上で開催することになりました。一人でも多くの方がお聞き下さるよう、御案内いたします。

- 記
- 主催 鹿屋体育大学
 - (共催) (鹿屋市教育委員会)
 - 期日 平成13年7月18日(水)
 - 時間 13時30分～15時00分
 - 会場 鹿屋市花岡地区学習センター
(鹿屋市古里208-1 TEL31-8001)
 - 対象者 一般市民
 - 講師 鹿屋体育大学 教授 志村正子
 - 演題 「健やかに生きるために」
 - 聴講料 無料
 - 講演趣旨 人生80年時代を心身ともに健やかに生きるための暮らし方や心のもち方などを考える。

問い合わせ先
鹿屋体育大学
庶務課 企画広報係
☎0994(46)4818・4819



IT講習(田代小パソコン室)

IT講習会スタート

5月からIT講習が行われ、田代小学校、大原小学校パソコン室でスタートしました。受講者の希望にあわせて、パソコン基本操作、文書の作成、インターネットの利用、電子メールの利用などの技能を12時間の時間で学ぶことができました。

中央公民館講座

講座名	講師名	場所
園芸	泊清治先生	中央公民館1Fフロアー
手芸・編み物	大浦地まち子先生	中央公民館2F研修室
社交ダンス	窪 久子先生	役場3F会議室
フォークダンス	田中 克子先生	中央公民館1Fフロアー

中央公民館講座開講式

5月24日、合同開講式が行われ、平成13年度中央公民館講座がスタートしました。アンケート結果に基づいて、今年度は次の4講座を開講しました。



ゲートボール大会(花瀬地区)

5月の青少年育成
の日の活動から



5月は13年度の実質的なスタートとなり、新入生歓迎会の行事等が各地区で行われました。



レクリエーションで歓迎(大原地区)



新入生歓迎会(上部地区)



新入生歓迎会(麓地区)



新入生の歓迎(川原地区)



婦人会定例会(集落会長)



町子ども会総会の様子

新年度の活動スタート

5月は、各社会教育団体の総会が目白押しでした。昨年度の会務報告、会計報告、新年度の活動方針と計画、予算などの審議がスムーズに進行し、新役員を中心に、平成13年度の活動が順調にすべり出しました。

平成13年度 社会教育団体 役員

団体名	会長	副会長	書記・会計
子ども会育成連絡協議会	牧原 幸一	中野 吉一	小川 美里
高校在学生父母連絡協議会			
連合青年団			
PTA連絡協議会	横沢 守	鳥淵 千秋	濱 砂 昭 光
地域婦人団体連絡協議会	鉦 ナル子	宮園タチ子	森 永 國 昭
			浪瀬 章子

肝属地区教科書展示会について

平成14年度から使用される小・中学校用教科書見本の展示会を開催します。

◎期間 平成13年6月22日～7月5日
◎時間 9時～17時
◎場所 肝属地区教科書センター
(鹿屋小学校)

5月13日(日)、鹿屋市の国立大隅青少年自然の家で、肝属地区社会教育有志指導者研修会が開催されました。本町から、青年団体、子ども会青少年団体指導者の各部門に4名が参加しました。指導者の役割についての講義やそれぞれの団体の抱える課題についての意見交換等盛りだくさんの内容でしたが、参加者は熱心に研修ができました。

この研修の成果が生かされ、充実した活動が推進されることでしょう。



実技「レクリエーション活動」



オリエンテーション

青少年指導者初級研修会



奥花瀬での溪流フィッシング



でんしろ館ロビーにて

肝属地区体育指導委員研修会

5月15日(火)に肝属地区体育指導委員研修会が田代町を会場として行われました。花瀬でんしろ館での研修や奥花瀬での溪流フィッシングなど、参加者80名は田代町の自然を体験されました。

鹿児島県立南大隅高等学校 大同窓会総会開催のお知らせ

期日：平成 13 年 8 月 11 日（土）

時間：午後 4 時～ 7 時まで

場所：西海（根占町）

☎ 09942 - 4 - 2006

会費：5,000 円

（前もって申込書と会費を事務局まで届けてください。遠方の方は申込書を郵送、又は FAX で届けてください。）

* 原則として、平成 13 年 7 月 13 日（金）までをお願いします。

連絡先

〒 893 - 2501

鹿児島県肝属郡根占町川北 413 番地

鹿児島県立南大隅高等学校同窓会事務局
（同窓会長 南谷正博）

TEL09942 - 4 - 3155

FAX09942 - 4 - 3156

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

*** 人口のうごき ***

平成 13 年 6 月 1 日現在

住民基本台帳		増		減		前月対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,672	1	2	3	3	△ 3
女	1,830	0	0	0	3	△ 3
計	3,502	1	2	3	6	△ 6
世帯数	1,456					△ 1

危険物取扱者保安講習会のお知らせ

1. 講習の種別、日時、場所

（1）給油取扱所において、危険物取扱作業に従事する危険物取扱者免状所持者

日時：平成 13 年 7 月 23 日（月）午前 9 時 30 分～ 12 時 30 分

場所：鹿屋市役所 7 階大会議室

（2）上記以外の危険物施設において、危険物取扱作業に従事する危険物取扱者免許状所持者

日時：平成 13 年 7 月 24 日（火）午前 9 時 30 分～ 12 時 30 分

場所：鹿屋市役所 7 階大会議室

2. 受講対象者

危険物取扱者免許状の交付を受けている者のうち、現に危険物取扱作業に従事している者で、次の①・②・③に該当するもの。

①免許の交付を受けた日から 3 年目の免状所持者

②前回の保安講習を受けた日から 3 年目の免状所持者

③ 3 年以上危険物取扱作業から離れ、再び危険物取扱作業に従事した日から 1 年目の免許状所持者

3. 受講受付期間等

平成 13 年 6 月 14 日（木）～ 6 月 27 日（水）まで（土・日曜日を除く）

郵送の場合は 6 月 27 日の消印有効

4. 受講申込書

最寄りの消防署・分署にあります。

* 保安講習を受講しない場合は、危険物取扱者免許状の返納を命ぜられる場合があります。

5. 問い合わせ先

大隅肝属地区消防組合消防本部

予防課 危険物係

TEL0994 - 41 - 7183（直通）

空家情報 ■ 荒田原団地 1 号・荒田原団地 2 号
（問い合わせは企画管財課まで）

❖ 休日在宅当番医 ❖

月 日	当 番 医	T E L
6月17日	黒 木 医 院	6 - 0013
6月24日	大 根 占 医 院	2 - 2658
7月 1日	濱 畑 医 院	5 - 2130
7月 8日	肝属郡医師会立病院	2 - 3111
7月15日	黒木内科小児科医院	6 - 0750



東京都在住の袖山忍様より御寄附を賜りました。このお金は町からの広報誌の送付を受けているお礼として賜ったものです。善意の御寄附を町民と共に感謝申し上げます。

山崎 光治様
山崎 ヒツ子様
南園 トヨ様
上重 ミツエ様
上原 茂樹様
野田 マサ様

社会福祉協議会
「篤志寄附金」

橋ノ口集落の中原一美様より故郷賛歌の額の御寄附を賜りました。額は役場一階町民室に飾ってあります。善意の御寄附を町民と共に感謝申し上げます。



故郷賛歌寄附